

出光興産(株)との石油製品相互供給取引に関する基本合意について

当社(社長:一色 誠一)は、出光興産株式会社(社長:中野 和久、以下「出光興産」と)と、2014年4月以降、約230万KL/年の石油製品相互供給取引を行うことについて、本日、基本合意しましたので、下記の通りお知らせいたします。

当社と出光興産は、1996年の物流提携開始以降、国内石油製品需要の減少に対応するため、物流合理化を中心とする提携関係を維持・発展させ、現在は全国で製品相互融通を実施する等、それぞれの供給体制の効率化を図ってまいりました。

当社は、2014年3月末に室蘭製油所の原油処理を停止し、同年6月より石化工場への転換を予定していますが、今般の相互供給取引により、北海道地区における供給体制を強化し、今後とも石油製品の安定供給に努めてまいります。

記**【石油製品相互供給取引の内容】**

- | | |
|-----------|----------------------------------|
| (1)開始時期 | 2014年4月 |
| (2)対象数量 | 相互に、石油製品 約230万KL/年(約4万BD) |
| (3)製品出荷基地 | JX日鉱日石エネルギー 大分製油所
出光興産 北海道製油所 |

以上